

# 第13期沖縄市水道モ二夕一会議（第6回） 活動報告書



令和8年 3月 6日（金）開催

沖縄市上下水道局総務課企画係

## 第13期沖縄市水道モニター会議（第6回）活動報告書

### 【概要】

日 付：令和8年 3月 6日（金）

時 間：13：30～16：00

場 所：沖縄市上下水道局2F 小会議室、沖縄市上下水道局駐車場

参加者：水道モニター 5名、総務課 企画係、工務課、管理課

日 程：13：30～集合 →13：40 利き水体験 →14：10 応急給水訓練 →14：50 提言書  
についての意見交換・総括 →15：40 事業管理者への提言 →15：50 アンケート記入 →16：00 事務連絡、解散

### 【活動内容】

第13期沖縄市水道モニター会議（第6回）を開催し、今回は「利き水体験」「応急給水訓練」を実施した後、上下水道事業に対して提言を行った。

これまでの会議を通じて、水道水がそれぞれの家庭に届くまでの流れを学び、浄水場見学では実際に浄水処理の工程を学んできた。その上で改めて水道水とペットボトル水（ミネラルウォーター）の味や成分の異なる点について利き水体験を通じて実感することを目的とした。利き水に用いるペットボトル水は、それぞれ異なる成分や性質をもつ種類を用意したが、モニターからは「飲み比べても違いを見分けるのが難しい」という声が多く聞かれた。一方で、「改めて水道水の品質の高さを感じた」「ペットボトル水との差異はさほど感じない」との意見も寄せられ、日頃私たちが利用する水道水の質の高さが再認識される機会となった。

つづいて、応急給水訓練では昨今の水道関連施設の事故などからモニターからの注目度も高く、応急給水袋を実際に使用して訓練を行ったことで、災害時の対策がしっかりと準備されていることを身をもって知ることができた。応急給水訓練を体験したことで「実際に断水が発生しても、慌てず落ち着いて行動できると思う」と話していた。

最後に、事業管理者への提言をおこなった。これまでの会議で得た上下水道事業に関する知識や私生活を通じて、改善点や今後取り組んでほしい内容など、多岐にわたる意見が寄せられた。料金体系や施設の老朽化への対策など、抱える課題に対し、市民目線での具体的な提言をいただいた。今回の提言を市民の声として真摯に受け止め、今後の上下水道事業運営に活かしていきたい。

- ・水道モニター会議での質疑応答やアンケート回答は以下にまとめる。

### 【質疑応答内容（抜粋）】

（利き水体験における質疑応答）

質問① 北谷系統と石川系統の水道水に味の違いはあるのですか。

回答①) 取水源・浄水施設の違いから違いを感じる方もいらっしゃると思います。

(応急給水における質疑応答)

質問①) 応急給水袋は販売しているのですか。

回答①) 販売しておりませんが、断水等により応急給水が必要となった際に、上下水道局が市民の皆さまへお配りします。

質問②) 指定の給水袋でなければ、給水してもらえないのですか。

回答②) 給水袋に指定はありません。ご自宅からボトル等をご持参いただいても構いません。

【モニターアンケート回答（抜粋）】

- 今回の「利き水体験」で学んだこと・感じたこと等
  - ・ 水道水とペットボトル水の味は、全く違いがわからなかった
  - ・ 水道水も普通に飲める品質だと感じた
  - ・ 水道水の方がくせがないのではなかと感じた
  
- 今回の「応急給水訓練」で学んだこと・感じたこと等
  - ・ 災害時の対応が準備されていることに安心した
  - ・ 給水袋はよく工夫されており、使い勝手がよいと感じた
  - ・ もしもの時に役立つと思う
  
- 水道モニター会議におけるご意見やご要望
  - ・ 夏場の現場見学などは、実施時期を考慮してほしい
  - ・ 電子メールでの配布資料について、個々の環境では扱えないことが多々あった

【会議写真】



▲利き水体験



▲利き水体験



▲応急給水訓練



▲応急給水訓練



▲事業管理者への提言



▲事業管理者への提言

令和8年 3月 6日

沖縄市上下水道事業管理者  
上下水道局長 我謝 勝俊 様

第13期沖縄市水道モニター

## 提 言 書

これからも地震や台風などの自然災害に強く、安心安全な水道水の供給が滞ることがないように努めていただき、事業経営や水質、また市民に有益となる情報などの発信を効率的・効果的に行っていただきますようここに提言します。